

森の新聞

日本野鳥の会広島県支部



2012. 3・4

No. **179**

http://homepage3.nifty.com/wbsj_hiroshima/index.html



3月

- 3 (土) 連絡会 (18 時半～)
- 4 (日) 県民の浜探鳥会
- 11 (日) 八幡川探鳥会
- 〃 黒瀬川探鳥会
- 18 (日) 三篠川城探鳥会
- 20 (祝) 弘法さん探鳥会

4月

- 1 (土) 八幡川探鳥会
- 7 (土) 連絡会 (18 時半～)
- 15 (日) 太田川初心者探鳥会
- 22 (日) 牛田探鳥会
- 28 (土) 元宇品探鳥会
- 29 (日) 松永湾探鳥会
- 30 (祝) 八幡川探鳥会

支部総会 開催報告



去る1月22日（日曜日）、広島市西区の三篠公民館にて「日本野鳥の会ひろしま」の平成24年度総会が、40名の参加者を得て開催されました。

I 町さんの司会で開始された総会は、冒頭に福本支部長から「会員の力で支部を盛り上げて行こう」との挨拶で始まり、Y 室さん・N 崎さんをそれぞれ議長・書記に選出した後、提出された議案（下記）と M 崎会計監査からの監査報告が全て承認されてつつがなく終了しました。

承認された議案

- 1、平成23年度事業報告 並びに度決算報告
- 2、平成24年度事業計画 並びに予算
- 3、支部名称の変更
日本野鳥の会ひろしま→日本野鳥の会広島県支部

※「支部役員」「予算」「事業計画」は、No.178 掲載通り承認されました。

※「平成23年度決算」は、同封して配布します。

議案承認後の質疑応答では、三原市在住の会員の方から「お手伝いをしたいと考えても遠方の会員にはハードルが高い。支部に赴かなくてもお手伝いできる内容もあるはずだから、出来るだけ具体的に示して協力できる体制を整えて欲しい」との要望が出され、今後役員を中心に会員の力を集めるためのより良き方策を考えて行きたいと回答されました。



■「講演会」

今年度は支部会員のK岡敏彦氏から「鳥インフルエンザと感染症」と題した講演をいただき、医師としての見地から鳥インフルエンザについてわかりやすい解説をしていただきました。

また、講演の最後には素晴らしい野鳥の写真も披露していただき、会場からため息が漏れました。

■「懇親会」にはご馳走がどっさり！

今年の懇親会準備担当さんは「カロリー摂取」に臆病な人（涙）なので、非常に地味な準備しかできていませんでしたが、蓋を開けてみると参加者の皆様からの差し入れでテーブルの上に置ききれない程のご馳走がズラリと並びました。

手作りのケーキ、名前の良く分からない洋風のオニギリ、巻き寿司に、お菓子に、果物…等々。更には昔の総会集合写真まで飛び出し、話題沸騰・笑顔炸裂。皆様のお心づかいに深く感謝しつつ、楽しくカロリーを過剰摂取させていただきました。



■ミニバードソン表彰式

恒例のミニバ表彰式も開催され、鳥を見て飛び歩き、その上多額の募金までしてくださった奇妙な3チームが「表彰状」と会場の盛大な「拍手」で表彰されました。

写真左から、66種で優勝「チームまちゃみZZ」のS山さん親子、同じく優勝「備後にこだわって見隊」のW辺さんご夫妻、64種でトップに迫り特別賞を受賞した「デジカメラマンズ」のK本一家とおじいさんの篠原さん。

おめでとうございます。

■並行して「野鳥グッズ」のオークションも開催され、「ご厚意の品」の全てが、これまたご厚意により競り落とされて行きました。出品者・購入者の皆様に感謝し、売上金の20,500円は「支部への寄附金」として収納させていただきました。

来年は、ぜひあなたも参加しませんか？

(写真：S々木 報告者：K本)

この冬は野鳥の数が少ない？

2012 広島県ガン・カモ・ハクチョウ類一斉調査の結果から

2011 年秋から 2012 年の冬は、メジロやジョウビタキ、ツグミなど毎年この時期にごく普通に見られる「冬鳥」が少なかったという声が、会員に限らず多くの方々から聞く機会が多かったと思います。

さて、毎年支部が行っている「ガンカモ調査」の結果はどうであったか支部調査員が調査した地点の集計を報告します。

この調査は、昨年から広島県の水鳥調査と連携して 1 月に実施するようになりました。支部が続けていた「ガンカモ類およびウ・カイツブリ類生息調査」は、それまで 12 月に行っていたものです。今回の調査でちょうど第 20 回を迎えました。詳細は年報で報告しますが、代表調査員だけでも 45 名の調査員が調査期間の 1 月 8 日から 22 日の約 2 週間の中で県内のガンカモの調査地を調べたものです。調査に参加いただいた方に感謝申し上げます。

調査地の積雪等気象条件による調査不可地点や昨年調査された方がやむを得ず調査できなくなって他の方が調査したなど変動があるものの昨年とほぼ同様の調査箇所での調査が出来ました。

結果は、「冬鳥の減少＝ガンカモも減少している？」の予想とは異なる結果でした。

1. ガン・カモ・ハクチョウ類

- (1) 調査出現種類数 19 種（昨年 19 種）
- (2) 総個体数 25,567 羽（昨年 19,052 羽）
- (3) 記録された種類 （次ページ掲載）

今年報告されたデータの中に、概数値として報告された「スズガモの群れ 5,400 羽」の記録があります。この群れの数値を多少低めに考慮したとしても、今シーズン広島県内に渡来したガンカモ類の総数は、過去 4 シーズンの最高記録となります。

■最近 4 年間の県内ガンカモカウント総数

調査日(年.月)	2008. 12	2009. 12	2011. 1	2012. 2
総 数	21,875	21,634	19,052	25,567

種 名	2012	2011		種 名	2012	2011
コハクチョウ	1	0		オナガガモ	1,167	957
オシドリ	823	624		ハシビロガモ	676	745
マガモ	2,920	2,278		ホシハジロ	2,014	1,371
カルガモ	1,570	1,526		キンクロハジロ	697	611
コガモ	1,944	2,034		スズガモ	6,228	1,692
トモエガモ	128	69		ホオジロガモ	2	3
ヨシガモ	250	188		ミコアイサ	76	132
オカヨシガモ	779	700		ウミアイサ	73	52
ヒドリガモ	6,034	5,864		カワアイサ	183	198
アメリカヒドリ	2	3		ガンカモ類 計	25,567	19,052
ウ類				カイツブリ類		
カワウ	2,972	3,206		カイツブリ	523	632
				カンムリカイツブリ	220	153

このように、例年以上の数が広島県に飛来し越冬していたことが判明しました。本調査は、集中渡来地や溪流であれば上流から下流まで全域を記録するケースが多く、1箇所での記録は例年と比べ少なくなっているにもかかわらず、分散して生息している全流域を集計すれば例年以上の数が渡来して来ていると考えられます。

担当：日比野

■ 「ミニバードソン 2011」 会計報告 ■

◎収入の部

項 目	金 額	備 考
募 金	13,140	
参加費	4,400	参加、22 名
	17,540	

◎支出の部

項 目	金 額	備 考
募 金	13,140	基金に算入
参加賞	630	
表彰関係	3,704	
通信費	0	
剰余金	66	基金に算入
	17,540	

保護のためのたくさんの募金をありがとうございました。

担当 H 江

メジロの愛玩飼養について

平成24年4月からメジロの愛玩飼養のための捕獲が禁止されます。

「4月以降にメジロを飼っている家があったら、要注意！」

現在の制度の中で、唯一愛玩目的で飼うことができた鳥類(野鳥)が「メジロ」です。しかし、今飼われているメジロに続くメジロは、4月以降新たに捕獲できなくなるため、早い段階で飼っている家はなくなります。人工繁殖の技術は知られていませんし、愛玩飼養されるメジロは日本産で輸入されることは考えられません。仮に輸入されたメジロと説明する人がいても、現在日本へ輸出を許可している国は公式には無い状況です。

少し説明すると、国が示した「鳥獣の保護を図るための事業を実施するための基本指針」を元に、実際の運用を行う各県が「鳥獣保護計画」を設定しますが、この指針の中に微妙な点が一部含まれています。原則として許可しないとしながら、特別の事由(野外で野鳥を観察できない高齢者等に対し自然とふれあう機会を設ける等)があると、知事が認めれば捕獲できるとした内容が例示されており、これが抜け道となって有名無実の「ザル計画」となってしまう危惧がありました。

そのため多くの県では、国の示した「指針」の原則条項を一切取り払って「愛玩のための捕獲は認めない」とはっきりさせており、広島県もこの4月から実施される第11次鳥獣保護事業計画に「特別の事由」の文言をのせていません。

野鳥の会広島県支部は、この広島県の保護事業計画を評価し、支部長名にて「パブリックコメント」を提出させていただきました。

(広島県「第11次鳥獣保護事業計画」(原案)に係る意見募集について)
<http://www.pref.hiroshima.lg.jp/www/contents/1321940610281/files/23121211jikeikaku.pdf>

昨年12月17,18日に大阪で開かれた野鳥密猟問題シンポジウムに、広島から新宅さんと日比野が参加しました。

上記のように、「メジロ」は平成24年から国環境省指針により愛玩飼養のための捕獲が原則として禁止されます。愛玩飼養で最後まで残っていたメジロが禁止され、すべての野鳥は野外で観察する時代が到来します。これは歴史的な出来事です。

日本野鳥の会が1934年に設立されて以来80年近い歴史の中で、密猟の要因であった愛玩飼養が法律上無くなります。野鳥の会の目的である「野の鳥は野で」が達成され、密対連が各地で実施してきた(以前広島でも開催)シンポジウムも最後のシンポジウムとなりました。以前からこの活動に取り組まれた方々も祝賀の言葉が交されていました。

担当: 日比野



図書館だより

新着！

【購入本】

「鳥あそび 野鳥おもしろ手帖」

小宮輝之著 二見書房発行 B5判 160頁 野鳥誌11年4月参照

鳥は脊椎動物のなかで最も身近で、観察しやすい存在です。有名な探鳥地へ珍しい鳥に会いに行くのも楽しみですが、自宅や職場の周辺でも野鳥を楽しむことができます。――身近なバードウォッチングのノウハウを思いつくまま綴りました。――著者あとがきより 写真多数。

「もの思う鳥たち 鳥類の知られざる人間性」

エド・ア・セノフォン・バーバー著・笠原敏雄訳 日本教文社発行 B5判 312頁

ここまで解明された、鳥たちの「心の世界」――鳥はこんなにも人間に近い「知性」と「感情」をもっていた！ 鳥たちの驚くべき知能や、人間との感動的なエピソードを紹介。人と鳥との新しい関係がこの1冊から始まります。

【寄贈本】

「カンムリウミスズメ保護プロジェクト 2010年度事業報告」

日本野鳥の会編集・発行・寄贈 A4判 48頁

カンムリウミスズメ保護プロジェクトの1995～2008年度、2009年度に続く3冊目の事業報告書。伊豆諸島での調査研究活動一洋上での生息数の一斉調査 等

「BINOS(バイノス)第18集 神奈川支部研究年報 2011」

日本野鳥の会神奈川支部編集・発行・寄贈 A4判 144頁

◇論文―「銃器による追い払いがカワウに与える影響」 他

◇観察記録―「コムドリ1ヶ月にわたる滞在」「秋期のミヤマガラスの渡り」 他

「神奈川県定線センサスⅠ -1999～2008年のまとめ」 かながわ野鳥ライブラリー7

日本野鳥の会神奈川支部編集・発行・寄贈 A4判46頁

一定のコースでの月1回のセンサスを1999年から全県で実施。10年間で少なくとも1年間の定期調査が行われた場所は159ヶ所。延べ11018回!! 詳細はネットでもどうぞ。

「Bird Research Vol.7 2011 December」

NPO法人バードリサーチ 編集・発行・寄贈 B5判 152頁

◇原著論文―山田一太(※広島県支部会員)

「春の渡り時期におけるハヤブサの捕食成功率(大竹市の例)」他

◇短報―植田・馬田他「長崎県池島近海における鳥類の飛行高度」 他

回覧板です

★広島県鳥獣保護員の3氏が、継続任命

昨年度、広島県から鳥獣保護員として任命を受けられました当支部会員の渡辺氏、新宅氏、日比野氏の3名が、今年度も引き続き就任されます。

これまで以上のご活躍を期待するとともに、支部としてもしっかりと連携をとり、県内の鳥獣保護に寄与していきたいものです。

★2012年春のシギ・チドリ渡り調査

広島県に残された貴重な干潟や水田・沼沢地で休息し採餌している「シギ・チドリ類」を調べます。

一斉調査日 2012年4月29日(日)

あるいはこの前後で調査者の都合の良い日とします。

例年実施している以下の調査地で一緒に調査していただける方は、それぞれの担当者まで連絡してください。また県内のほかの場所で調査された場合も調査結果をお寄せください。

調査地	担当者	連絡先
福山南部・松永湾	石井	
沼田川および河口	内海	
東広島	木本	
呉・広西大川	森山	
廿日市・御手洗川	住田	
太田川放水路	中崎	
八幡川、小瀬川	日比野	

■調査結果：5月末までにお寄せいただいた結果は森の新聞に掲載します。

調査結果は情報カード、記録用紙(自由形式で可)、メール等で支部事務所または担当まで報告して下さい。

一斉調査日以外の春の渡り期間中に調査された結果もお送りください。
一緒に報告します。

☞シギ・チドリ調査担当：

松永湾では4月29日(日)、八幡川では4月30日(月・祝)に

シギ・チドリを観察する探鳥会を予定しています。

探鳥会のご案内

- ◇探鳥会には、会員・非会員の別なく参加いただけます。
- ◇参加の事前申し込みは不要です。案内に記載された「集合場所」にお集まりください。
- ◇雨天の場合は中止です。
- ◇参加費は200円です。(中学生以下、無料)
- ◇小学生以下の参加は保護者同伴をお願いします。
- ◇自然観察では「やさしいきもち」を励行し、自然へのローインパクトを心がけましょう。

◆記載内容

- ①集合時間
- ②集合場所
- ③解散予定
- ④コース内容
- ⑤観察可能種
- ⑥その他
- ⑦担当者 (TEL)

**3月・4月のフィールドは、
春の訪れを実感し、夏鳥の渡来も観察できる絶好の観察シーズンです。
マナーを守り、楽しく野鳥観察・自然観察を楽しみませんか？**

● 県民の浜で県の鳥が見られるかな？

No. 1809 県民の浜探鳥会 3／4 (日)

暖かい春の陽射しの下、上蒲刈島「県民の浜」の浜辺から、瀬戸内の海に浮かぶ「あび」を探しましょう。(呉市)

- ① 9:30 ② 県民の浜「輝きの館」駐車場
- ③ 12:00 (現地)
- ④ 徒歩で散策し、周辺の野鳥と海上のアビ類
- ⑤ シロエリオオハム、イソヒヨドリ など

■ 現地直通的公共交通機関はありません。営農センターバス停までの「迎え」を希望される方は、必ず前日までに担当にご連絡下さい。

■ 当日 13:00 から、当地でアビ渡来に関する講演会が開催されるそうです。(詳細は後日 HP に掲載予定)

- ⑥ レストランが臨時休業中です。弁当は島に渡る前にご購入を。
- ⑦ 日比野

● 川辺に春を訪ねて パート1

No. 1810 黒瀬川探鳥会 3／11 (日)

県中南部を流れる「黒瀬川」での探鳥会です。川面にはカモ類、川岸や田んぼに小鳥類。一番乗りのツバメも探してみましょう。(東広島市)

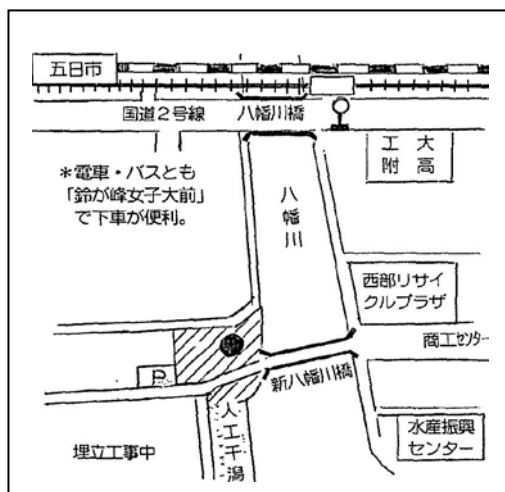
- ① 9:30 ② 黒瀬文化センター駐車場
- ③ 12:00 ④ 川沿いを徒歩、約3km
- ⑤ カモ類、クイナ類、カワセミ、ツバメなど
- ⑥ 今回から集合場所が変更になりました
- ⑦ 市川



● 河口のカモたちと最後のお別れを No. 1811 八幡川探鳥会 3/11 (日)

暖かさを増す日差しと共に、カモ達がそわそわしています。北帰行の始まった水鳥達に最後のご挨拶をしましょう。(広島市佐伯区)

- ① 9:30 ②みずとりの浜公園東側ベンチ
- ③12:00 ④徒歩、約4km 雨天決行
- ⑤カモ類、カモメ類、サギ類 など
- ⑥終了後も観察したい方は弁当持参
- ⑦日比野



● 川辺に春を訪ねて パート2 No. 1812 三篠川探鳥会 3/18 (日)

春めいた川辺を歩き、まだ残る冬鳥や、囀り始めた山の小鳥達を探しましょう。(広島市安佐北区)

- ① 8:30 ②芸備線・上深川駅
- ③12:30 中深川駅近く ④徒歩、約3km
- ⑤カワセミ、ヤマセミ、カモ類、カワガラス他

■行き帰りとも芸備線が便利です。
(往) 広島 7:53 → 8:27 上深川
(復) 中深川発 12:57 (広島行)

※時刻表が3月に変わります。要確認！

■駐車場はありません。

- ⑥弁当、飲料持参
- ⑦山室

● 里山に春を探そう No. 1813 弘法さん探鳥会 3/20 (祝)

俄山弘法大師(弘法さん)のお山を巡り、恋の季節に賑やかに囀る留鳥たちを観察しましょう。

- ① 9:00 ②弘法さん駐車場 (福山市)
- ③12:00 (解散地不明)
- ④状況に応じて車で移動し、変幻自在！

■集合場所は、国道2号線から福山特別支援学校方面に入り、つきあたりの三叉路の駐車場です。
場所が不明の方は、支部HPをご覧ください。

- ⑤カラ類と、ツグミなどの冬鳥
- ⑥公共交通機関はありません
- ⑦三好

● 春の浜辺は？ No. 1814 八幡川探鳥会 4/1 (日)

4月は八幡川探鳥会を2回開催します。冬鳥の姿はまだあるのでしょうか？ 気の早いシギチは立ち寄っているのでしょうか？これまでに経験のない時期の開催が楽しみです。(広島市佐伯区)

■ 開催要項は、
3月11日分と同様です。

- ① 9:30
- ⑥帽子、飲料、必携です
- ⑦日比野

● 身近な川辺で野鳥観察

No. 1815 太田川初心者探鳥会 4/15 (日)

都市部に近い場所での初心者対象探鳥会です。
双眼鏡の使い方等を解説しながら観察します。
(広島市中区)

- ① 8:00 ②アストラム白島駅、改札口外
- ③11:00 に集合場所で ④徒歩、少々
- ⑤サギ類、スズメ、セキレイ類、カラス類など

- 中州と長寿園の森を観察します。
- TV局横にコインPあり。
- 初心者の定義は自己申告です。
- ベテランさんの「ヘルパー参加」を是非お願いします。

- ⑥初心者限定の探鳥会です
- ⑦光本

● 公園にはどんな鳥が？

No. 1816 牛田探鳥会 4/22 (日)

「牛田総合公園」を歩く「早起き」探鳥会です。
広島市街の絶景を見下ろしながら、公園内の
野鳥を観察しましょう。(広島市東区)

- ① 7:30 ②牛田公民館入口 ③ 9:30
- ④整備された歩道。アップダウン、少々あり。

- 公民館に駐車場はありません。
- 集合場所は牛田駅から歩いて2分
- コース内にトイレがあります。

- ⑤カラ類などの留鳥とキビタキ等渡り途中の夏鳥 ⑥歩きやすい靴で
- ⑦高橋

● 春の照葉樹林の野鳥は如何に？

No. 1817 元宇品探鳥会 4/28 (土)

瀬戸内海国立公園「元宇品」での早朝探鳥会。
照葉樹林で夏鳥を探しましょう。(広島市南区)

- ① 6:00 ②元宇品公園灯台駐車場
- ③ 8:00、集合場所 ④公園内の歩道と車道

- 駐車場は、灯台前の広場か、満車
の場合はプリンスホテル(有料)など
をご利用ください。

- ⑤渡り途中のキビタキやムシクイ類
- ⑥姿は見にくい「声」の探鳥会です
- ⑦佐々木

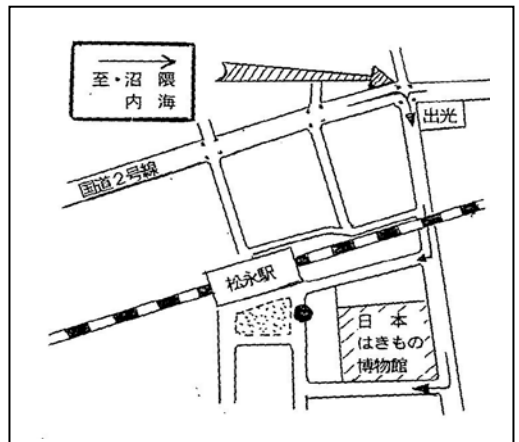
● 春のシギチ・ウォッチング パート1

No. 1818 松永湾探鳥会 4/29 (日)

福山市松永の周辺は、県下最大のシギチ渡来地
です。貯木場に浮かぶ材木の上や、藤井川・本
郷川河口の干潟で、渡り途中の羽を休めるシギ
チドリ類をじっくり観察しましょう。

(福山市)

- ① 9:00 ②JR 松永駅南口ロータリー
- ③12:00 移動先の公園で
- ④車に分乗し、3か所程度移動しながら観察
- ⑤シギチドリ類、カモ類、サギ類 など
- ⑥車への分乗は担当が差配してください
す。車でご参加の方はご協力ください。



- ⑦石井

● 春のシギチ・ウォッチング パート2
No. 1819 八幡川探鳥会 4/30 (月祝)

■ 開催要項は、
3月11日分と同様です。

カモ達は北に去り、代わってシギ・チドリの仲間が八幡川河口に立ち寄ります。変化した埋立地の環境に野鳥達はどのように適応しているのかにも興味のあるところです。(広島市佐伯区)

- ① 9:30 ②みずとりの浜公園東側ベンチ
③12:00 ④徒歩、約4km 雨天決行

- ⑤シギ・チドリの仲間、セッカほか
⑥日蔭の無い観察地です。帽子、飲料
必携です。
⑦日比野

①集合時間 ②集合場所 ③解散予定 ④内容 ⑤観察可能種 ⑥その他 ⑦担当者

☆少し早めのご案内 (5月実施分の詳細は、必ず次号で再度ご確認ください)

■5月6日(日) 八幡川探鳥会 (広島市佐伯区)

- ① 9:30 ⑥1週間で鳥の入れ替わりを実感しましょう ⑦日比野

■5月13日(日) 久井宇根山探鳥会 (三原市)

- ① 9:00 ②くい文化センター駐車場 ③12:00 ④車で移動し各所で探鳥
⑤サギ山観察、宇根山訪問 ⑥公共交通機関はありません ⑦三好

■5月20日(日) 宮島探鳥会 (廿日市市)

- ① 7:00 ②宮島側船着場 ③9:00 ④大元公園で探鳥
⑤オオルリ・キビタキなど ⑥終了後、登山シタカの渡り観察 ⑦日比野

■5月27日(日) 比婆山探鳥会 (庄原市)

- ① 4:30 ②立烏帽子駐車場 ③12:00 ④山歩きの探鳥会です
⑤コルリ、ミソサザイ、キビタキなど夏鳥の「コーラ・スシャワー！」



【や・さ・し・い・き・も・ち】

- や 野外活動は無理なく楽しく
さ 採取は控えて、自然はそのままに
し 静かに、そーっと
い 一本道、道からはずれないで
き 気をつけよう、写真、給餌、人への迷惑
も 持って帰ろう、思い出とゴミ
ち 近づかないで、野鳥の巣

※日本野鳥の会の「マナー標語」です

野鳥情報

受付期間:	I, II	2011/12/4 ~ 2012/1/22
	III	2011/12/11 ~ 2012/2/5
報告者数:	5 名	種数: 57 種 件数: 13 件

※番外 0 件を除く。

【広島・呉】 I: 0 件 , II: 0 件 , III: 7 件

ズグロカモメ	1	11/22	わずかな干潟に下りてくつろいでいた(1羽は足環をしていた)
ヒガラ	1	1/28	木のてっぺんで大きな声で囀り
ミソサザイ	1	1/28	川の側で地鳴き

【東広島・竹原】 I: 0 件 , II: 0 件 , III: 2 件

キジ	♂1♀3	1/1	集団で行動
タヒバリ	25	1/14	-

【福山・尾三】 I: 0 件 , II: 0 件 , III: 3 件

ハヤブサ	♀1	12/23	高層階のマンションが建ち並ぶ市街地で、ハヤブサ雌成鳥が、レース鳩を捕えて近くの空き地に降りた時、チョウゲンボウ雌に追われ、その場に獲物を放置したまま飛び去った。その後、ハヤブサとチョウゲンボウは鳴きながら付近上空を激しく争い、その隙にハシボソガラスが放置したレース鳩を食べ始めた。
シロハラ	6	1/25	落葉広葉樹と常緑樹が混在した薄暗い谷間から地鳴きが聞こえ、中には足元付近から飛立つ個体もあった。
ヤマシギ	1	1/25	沢沿いの山道を歩いていると、突然、足元近くの湿地から飛び立った。約2mの近距離が突然飛立った。
ヤマシギ	1	1/29	芝生に嘴を差し込み餌を捕っている様子で15分ほどは歩きながら嘴を頻繁に芝生に差し込んでいた。その後飛去

【芸北】 I: 1 件 , II: 0 件 , III: 0 件

ヤマシギ	1	12/4	嘴は長く太い胴体と広い翼で、5mくらいの高さで20m飛んで木立の中に消えた。飛び立った草地は湿地に近い状態。
------	---	------	--

【備北】 I: 0 件 , II: 0 件 , III: 0 件

- ◆ここに掲載されたものは野鳥情報カードからの抜粋です。無断転載等は固くお断りいたします。
- ◆掲載されたものの全てが必ずしもそのまま公式記録になるわけではありません。ご了承ください。
- ◆野鳥情報カード I・II は事務所へ郵送、野鳥情報カード III は BCL06644@nifty.com へメール添付してお送りください。
- ◆新市町村名が分からない場合は、旧名称で記載してください。

連絡会報告

1 月連絡会

日時 1 月 7 日（土）18:30－22:20

出席 福本、光本、倉岡、井町、山室、松崎、
中崎、堀江、日比野

1. H23 年度決算並びに監査報告（光本）

- ・ 1 月連絡会前に才峠・松崎両会計監査により監査を受け、決算状況を報告。
- ・ 概要は 35 周年総会費用プラス、年報発行 H24 にずれこみからマイナス。一般会計から約 30 万円が支部家賃充当分として繰り入れ。（家賃から充当費用を差引いた額が基本財産の目減り）
- ・ 才峠監事から、「一般会計収入は会員サービスの充実」をとのコメントあり。
- ・ 予算・実績に大きな差のある費目については総会場で理由を説明予定。

2. 報告事項

- ・ 2 月 12 日三篠公民館主催探鳥会の指導要請あり。山室幹事が担当する。（山室）
- ・ ガンカモ調査、45 名へ依頼し予定通り、1 月 8 日から 22 日の間で実施する。（日比野）
- ・ 会計担当の業務簡易化のために、新たな支部名義の郵便口座を開設完了。（倉岡）
- ・ 密猟対策シンポジウムが大阪で開催され参加した。（日比野）

3. H24 年度総会段取り

先月の光本幹事の資料により最終確認

- ・ 役割分担
- ・ 決算実績を反映した予算案確認
- ・ 議案の再確認
- ・ 当日のスケジュール確認

**野鳥図鑑の出版目指して、
皆様のご協力を！**

■H23 年度末 出版基金残高

■■■■円

2 月連絡会

日時 2 月 4 日（土）18:30～20:00

出席 福本、倉岡、山室、井町、光本、
中崎、辰市、日比野

1. 3, 4 月事務所当番（光本）

支部予定表の空き日程に出席者の都合がつく日を埋め込んだが、すべての空き日（休館日）は埋まらない状況

2. 同、探鳥会予定の調整（光本）

今後さらに担当者に調整を図り確定させる予定。

3. 会計の業務内容について（光本）

メモに沿って説明をうける。現状、変更項目と課題について。

4. 森の新聞（光本）

- ・ 2 月 10 日原稿締切
- ・ 総会報告、ガンカモ調査報告等会報の体裁や内容の変更について、連絡会に図りながら進めて行く予定。

5. 野鳥写真コンテスト（仮）企画（光本）

- ・ 資料に基づき連絡会参加者で論議
- ・ 参加者が多くなるよう、様々なレベルの会員が参加できるように
- （1）図鑑的写真：支部図鑑に利用させていただくことを前提に
- （2）芸術的写真
- （3）私のワンショット写真 等々
- ・ 投稿者に負担がかからぬ方法（データでの投稿）が望ましい 等

6. H24 年度鳥獣保護員の推薦（福本）

- ・ H23 年度に引き続き会員の 3 名を推薦する。
呉地区 新宅会員、福山地区 渡辺会員、
広島地区 日比野

7. 支部活動サポート業務洗出し（福本）

- ・ 事務所に来にくい会員へのサービス提供と、役割分担できる仕事の洗出し論議

8. 支部活動記録の掲載（光本）

- ・ 事前、事後に関わらず情報提供があれば会報に掲載が可能

M 田

(広島市)

I 賀

(広島市)

★住所変更は支部・本部両方にご連絡下さい。(支部ですませたい方は「本部へ連絡を」と注記を)

★継続会費納入が4か月滞ると新聞の発送を止めます。

☆退会を意思を表明されていないのに森の新聞が届かなくなった場合、事務手続き上でミスが生じている可能性があります。早めに支部または幹事までご連絡下さい。

GATHERING CALL ～ 編集後記

- ツグミやジョウビタキに会うこと少ないこの冬、八幡川のカワセミに癒されています(石川)
- 新たな仕事で職場は混沌。
もう春は望み薄なので、今は遠くのカレンダーを見るようにしている…涙(酒井)
- 新しい年が起動します。春の到来ともに野鳥が何時ものように姿を現してくれますよう。(日比野)
- 会報編集を仰せつかって、あっという間の1年間。品位も無く、楽しい紙面にもほど遠く、毎回毎回泣きながら作っております。さてさて、探鳥会でお会い……できるかな？(光本)

今号の表紙…春の訪れを感じさせる、エキゾチックなこの鳥。さて種名は？
ヒントは「過眼線の伸び」と「次列風切りの形状」。PDFなら一発ですね。(笑)

▽▽ 事務所と野鳥図書館 ▽▽

開館時間 土曜・日曜
14時～18時

■3月20日(祝)、開館します！

*右記の開館日・担当者は変更される事があります。支部HPをご参照ください。

*電話で問合わせは開館時間内をお願いします。
(留守電・FAXは、常時受け付けています)

*事務所当番ボランティア、募集中です！

*次回「森の新聞」の作業予定は

4月10日(火) 原稿締切(光本まで)

4月29日(日) 発送作業 14:00～

▲写真・イラスト・探鳥記・俳句・短歌 etc

会員さんからの投稿、お待ちしております。

担当：光本

事務所当番

(3月)

3(土) 辰市	4(日) 中崎
10(土) 図書館部	11(日) 日比野
17(土) 倉岡	18(日) 大西
20(祝) 才峠(※今回特例で開館)	
24(土) 休館	25(日) 佐々木
31(土) ■■	

(4月)

5(日) 日比野
7(土) 倉岡
8(日) 才峠
14(土) 図書
15(日) 休館
21(土) 山室
22(日) 高橋
28(土) 辰市
29(日) 光本

日本野鳥の会広島県支部 & 野鳥図書館

〒733-0011 広島市西区横川町3丁目9-3 小田ビル 1F

TEL/FAX 082-233-7304

http://homepage3.nifty.com/wbsj_hiroshima/index.html

